

阪神西部（武庫川圏域）地域における取組み実績

箇所・取組	事業概要	目標単位	計画期間 目標数値	実績	判定
1. 河川下水道対策					
河川対策					
①数値目標あり					
武庫川遊水地	遊水地 (神戸市北区道場)	箇所	1	1	◎
武庫川(三田市)	堤防強化 (三田市下田中 他)	km	0.39	0.39	◎
武庫川(三田市)	堤防強化 (三田市大原町 他)	km	0.24	0.24	◎
大池川	河道拡幅等 (JR福知山線橋梁～国道176号上流50m)	km	0.1	0.1	◎
波豆川(三田市)	河道拡幅等 (中河原橋～護魔池)	km	0.6	0.6	◎
波豆川(三田市)	護岸	km	0.12	0.12	◎
有馬川	堤防強化 (超過洪水対策) (神戸市北区道場町塩田他)	km	0.3	0.3	◎
有野川	堤防強化 (超過洪水対策) (神戸市北区道場町日下部)	km	0.5	0.5	◎
武庫川 (武田尾地区)	溢水対策 (名塩川合流点～羽束川合流点)	km	0.8	0.8	◎
天王寺川	堤防強化 (伊丹市荒牧～宝塚市中筋)	km	0.2	0.2	◎
名塩川	浸水被害軽減対策 河床掘削	km	0.15	0.15	◎
佐曾利川	河道掘削、樹木伐採	km	0.3	0.3	◎
武庫川 (下流部築堤区間)	堤防強化 (南武橋～仁川合流点) ①浸透対策	km	7.3	7.3	◎
武庫川 (下流部築堤区間)	堤防強化 (南武橋～仁川合流点) ②侵食対策	km	6.2	6.2	◎
武庫川 (下流部築堤区間)	堤防強化 (超過洪水対策)	m	0.65	0.65	◎

◎:達成 ○:取組中 ×:取組実績なし

阪神西部（武庫川圏域）地域における取組み実績

箇所・取組	事業概要	目標単位	計画期間 目標数値	実績	判定
1. 河川下水道対策					
河川対策					
②計画期間内の数値目標がない取組					
武庫川・真南条川	河床掘削等 (岩鼻橋～山崎橋)	km	-	1.9	○
波賀野川	河道拡幅等 (JR福知山橋梁～西角橋)	km	-	0.43	○
武庫川(三田市)	河道掘削 (三田市下田中)	km	-	1.07	○
相野川	河道拡幅等 (洞橋～2級河川上流端)	km	-	0.52	○
山田川	河道拡幅等 (山田滑谷ダム上流1,050m～砥石橋上流500m)	km	-	0.39	○
山田川	河道掘削	km	-	0.8	○
波豆川(三田市)	河道掘削	km	-	0.76	○
羽束川	河道改修	km	-	0	○
武庫川 (下流部掘込区間)	護岸整備等 (仁川合流点～生瀬大橋)	km	-	0	○
大堀川	河床掘削等 (西田川橋～西ノ町橋)	km	-	1.14	○
天神川	堤防強化 (伊丹市荻野西～宝塚市山本西)	km	-	2.7	○
波豆川(宝塚市)	河道拡幅等 (滝本橋～島橋)	km	-	0.37	○
荒神川	河床掘削等 (武庫川合流点～安場橋)	km	-	0.235	○
名塩川	河道掘削	km	-	0.1	○
武庫川 (下流部築堤区間)	①護岸整備	km	-	3.95	○
武庫川 (下流部築堤区間)	②河床掘削	km	-	0.88	○
武庫川 (下流部築堤区間)	③横断工作物改築 (河口～JR東海道線橋梁)	-	-	-	○
新川・東川	高潮対策 水門、排水機場	-	-	-	○
東川	新池・大池のオフィス整備	-	-	-	○
洗戎川	高潮対策 水門、排水機場等	-	-	-	○
津門川	都市浸水対策 地下貯留管	-	-	-	○
③数値目標がない取組					
武庫川 (下流部掘込区間)	河床掘削等 (生瀬大橋～名塩川合流点)	km	-		○
荒神川	河床掘削等 (安場橋～荒神橋)	km	-		○

◎:達成 ○:取組中 ×:取組実績なし

阪神西部（武庫川圏域）地域における取組み実績

箇所・取組	事業概要	目標単位	計画期間 目標数値	実績	判定
1. 河川下水道対策					
下水道対策					
①数値目標あり					
神戸市公共下水	年超過確率1/10 49.1mm/hr対応 ・市街地拡大、変更等に併せて雨水幹線の整備	km	0.6	0.6	◎
神戸市公共下水	年超過確率1/10 49.1mm/hr対応 ・老朽化の進んだ雨水管の点検・調査、改築・更新	km	51.1	53.4	◎
宝塚市公共下水	年超過確率1/6 46.8mm/hr対応 ・雨水幹線等の排水施設の順次整備	km	3.2	1.7	○
宝塚市公共下水	年超過確率1/6 46.8mm/hr対応 ・雨水ポンプ場改築更新	箇所	1	0	○
伊丹市公共下水	年超過確率1/6 46.8mm/hr対応 ・雨水ポンプの改築・更新	箇所	2	0	○
伊丹市公共下水	年超過確率1/6 46.8mm/hr対応 ・幹線管きよの整備	m	575.4	575.4	◎
尼崎市公共下水	年超過確率1/6～1/10 46.8mm/hr～51.7mm/hr対応 ・下水管きよの改築・更新	m	2,238	3,312	◎
尼崎市公共下水	年超過確率1/6～1/10 46.8mm/hr～51.7mm/hr対応 ・雨水ポンプの改築・更新	箇所	1	0	○
尼崎市公共下水	年超過確率1/6～1/10 46.8mm/hr～51.7mm/hr対応 ・浸水履歴地区等、重点地区の優先整備（雨水貯留管整備）	m	3,110	0	○
芦屋市公共下水	年超過確率1/10 52.9mm/hr対応 ・都市化の進展による基本条件を雨水施設の増強を図る。 ・宅内浸透拵等の設置促進	箇所	2	1	○
②計画期間内の数値目標がない取組					
西宮市公共下水	年超過確率1/6→1/10 47mm/hr→55mm/hr対応 ・治水安全度が低い地区周辺の校庭、公園の地下へのオフサイト貯留施設設置	箇所	-	3	○
西宮市公共下水	年超過確率1/6→1/10 47mm/hr→55mm/hr対応 ・合流貯留管の整備（下流域ブロックのみ）	整備率	-	36%	○
③数値目標がない取組					
三田市公共下水	年超過確率1/6 46.8mm/hr対応 ・老朽化施設の適正な維持管理及び開発に伴う雨水施設整備に対する適正な指導	-	-		○

◎:達成 ○:取組中 ×:取組実績なし

阪神西部（武庫川圏域）地域における取組み実績

箇所・取組	事業概要	判定	備考
2. 流域対策			
(1) 学校・公園、ため池等での雨水貯留の取組み			
	雨水貯留浸透施設等の整備 等(学校)	○	
	ため池：洪水吐改造等による治水容量の確保（雨水貯留浸透）	○	
	ため池改修に合せた事前放流設備の整備（事前放流）	◎	
	ため池管理者講習会等による適切な管理や事前放流の啓発	◎	
	雨水貯留浸透施設等の整備 等(公園・その他大規模施設)	○	
	指定雨水貯留浸透施設の指定	◎	
	指定貯水施設の指定	◎	
(2) 防災調整池の設置指導			
	重要調整池（1ha以上の開発に対する開発者・施設所有者への設置・管理の義務づけ）	◎	
	特に必要と認める調整池を、所有者の同意を得て、指定調整池として指定	◎	
	防災調整池の設置を指導	△	実績なし
	流出抑制対策（貯留・浸透）の指導	◎	
	雨水貯留・雨水浸透施設の設置指導	◎	
(3) 利水ダムの治水活用			
	名塩ダム（洪水吐改造）	◎	
	治水活用について、管理者の同意を得た上で指定貯水施設として指定	◎	
	千苅ダム（放流設備設置）	◎	
(4) 農地等への雨水貯留			
	田んぼダム（セキ板配布・設置啓発・田んぼダム用排水柵設置）	◎	
(5) 森林などの流出抑制機能を有する土地の保全			
	六甲山系の防災機能強化 等	○	
	災害緩衝林の造成 等	◎	
	六甲山麓の保全整備 等	○	
	高齢人工林（針葉樹）を部分伐採し、その跡地に広葉樹を植栽	◎	
(6) その他の雨水貯留・浸透の取組			
	県庁舎（雨水貯留タケ設置、駐車場透水性舗装等）	○	
	雨水貯留タケ設置助成	○	
	管理道路における歩道の透水性舗装等	○	
	調整池の浚渫	○	
	雨水浸透管渠設置	◎	
	公共施設に透水性舗装・雨水浸透柵・浸透トレンチ等を設置	◎	
	雨水浸透柵設置・助成	△	実績なし
	阪急以南の宅内に排水設備を付ける際に浸透柵2基以上の設置を指導	◎	
	公道上の街渠樹浸透化	◎	
	【甲山森林公園】	◎	
	森林保全（危険木伐採）、駐車場透水性舗装、グラスパーキング、パークセンター雨水タケ設置 等	◎	
	【有馬富士公園】	◎	
	里山保全（適宜実施）	◎	
	学校貯留槽整備	◎	
(7) 排水ポンプの運転調整			
	越水や堤防決壊に特に効果のある施設を指定ポンプ施設として指定	○	

◎:達成 ○:取組中 △:制度はあるが実績なし

阪神西部（武庫川圏域）地域における取組み実績

箇所・取組	事業概要	判定	備考
3. 減災対策			
(1) 水害リスクに対する認識の向上(知る)			
	我がまちを歩く体験型講座の開催 等	◎	
	想定し得る最大規模降雨による洪水浸水想定区域図の作成・公表	◎	
	「出前講座」等を実施	○	
	「ひょうご防災リーダー講座」等の実施	◎	
	「ひょうご防災リーダー講座」受講経費の助成	○	
	「自主防災リーダー研修」の実施	○	
	防災士の育成	◎	
	「防災士育成講座」の実施	◎	
	ハザードマップの作成・更新・周知	◎	
	DIGを活用した、被害軽減のための予防策や対応策、避難行動の検討 等	◎	
	防災に関する研修、説明会の実施	◎	
	防災セミナー(テーマ毎講座)の実施	◎	
(2) 情報提供体制の充実と水防体制の強化(守る)			
	・同報無線、移動無線の充実 ・急激な水位上昇が見込まれる河川の増水警戒情報提供 等 (緊急地震速報の訓練を実施)	◎	
	迅速な避難勧告等の情報提供を目的に同報無線、移動無線の充実	◎	
	防災行政無線の整備(親局、補助局、拡声子局)	◎	
	避難判断水位・氾濫危険水位等の見直し	◎	
	(水防法改正に伴う洪水浸水想定区域の指定) 水位周知河川の区域指定	◎	
	神戸市河川モニタリングカメラシステム、レインマップこべ250、緊急速報メール等で情報配信 ・河川モニタリングカメラ運用	◎	
	水防連絡会等の実施	◎	
	・住民による防災訓練の参加 ・自主防災組織の結成促進や水防活動への支援 等	◎	
	各種防災訓練の実施	◎	
	防災情報の発信 デカンゴ防災ネット 等	◎	
	「避難勧告等の判断・伝達マニュアル」の策定・見直し	◎	
(3) 的確な避難のための啓発(逃げる)			
	「手作りハザードマップ作成のポイント」の作成	◎	
	地域版防災マップの作成支援	○	
	災害時要援護者の避難の円滑化に向けた、住民同士が助け合う取組の推進 等	◎	
	避難場所看板設置(案内板)	◎	
	地域における災害時要援護者の避難支援体制づくりの促進	◎	
	自主防災組織による防災訓練の支援	◎	
	要援護者見守り対策事業	◎	
	避難行動要支援者名簿の整備及び支援体制の構築	◎	
	災害協定の締結	◎	
(4) 水害に備えるまちづくりと水害からの復旧の備え(備える)			
	自家発電設備等電気設備を上層階に配置(市役所新庁舎)	◎	
	「フェニックス共済」への加入促進等	◎	
	減災のための土地利用や上層階避難が可能でかつ堅牢な建物への誘導を図る 等	×	実績なし
	指定耐水施設の指定	×	実績なし

◎:達成 ○:取組中 ×:取組実績なし

阪神西部（武庫川圏域） 地域総合治水推進計画の主な取組み実績 (H24～R4年度)

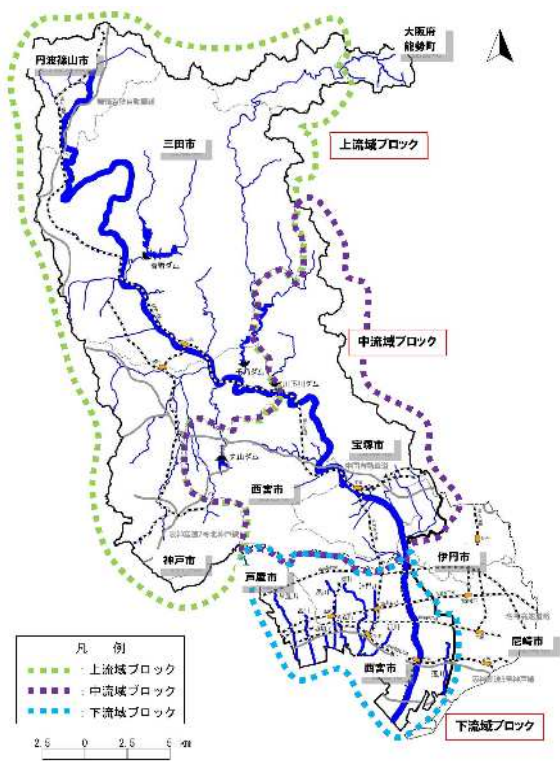
令和5年12月4日

■主な取組内容

■河川下水道対策	
(1) 武庫川遊水地 3
(2) 武庫川武田尾地区 4
(3) 武庫川下流部策定区間 5
(4) 津門川都市浸水対策 6
(5) 公共下水道 7

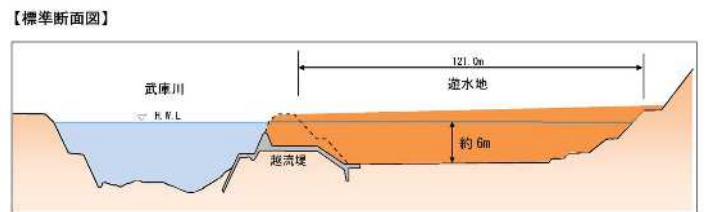
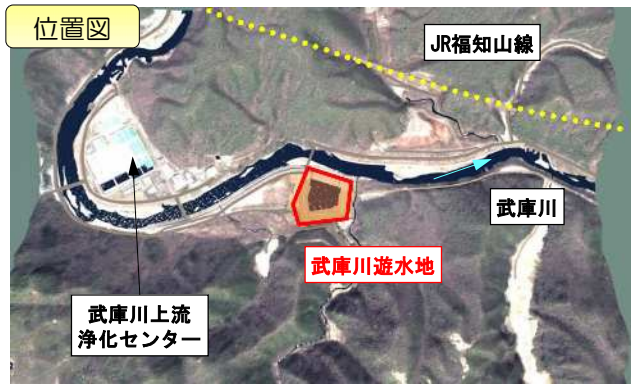
■流域対策	
(1) 校庭貯留 8
(2) 防災調整池 9
(3) 田んぼダム 10
(4) 災害に強い森づくり 11
(5) 雨水貯留タンク 12

■減災対策	
(1) 水害リスクに対する認識の向上 13
(2) 情報提供体制の充実と水防体制の強化 14
(3) 的確な避難のための啓発 15
(4) 水害に備えるまちづくりと水害からの復旧の備え 16



阪神西部（武庫川圏域）位置図

(1) 武庫川遊水地



武庫川遊水地：神戸市北区道場町生野地内

(2) 武庫川武田尾地区

工事前

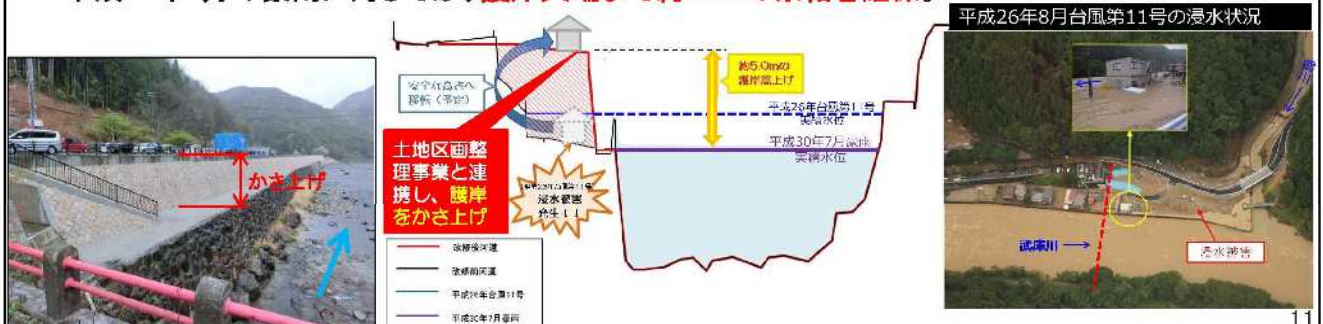


工事後



事業効果

➤平成30年7月の豪雨に対しては、護岸天端まで約5.0mの余裕を確保。



武庫川（武田尾住宅地区）河川改修

(3) 武庫川下流部策定区間

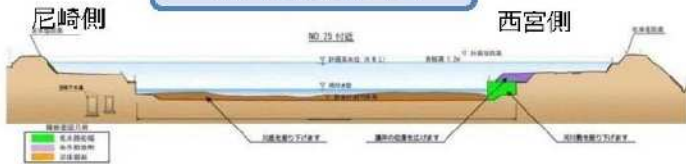
施工状況



施工完了後



河川整備断面図



武庫川下流部築堤区間の施工状況

(4) 津門川都市浸水対策



津門川地下貯留管工事概要

(5) 公共下水道



合流貯留管<105路線>立坑(R2)



オフサイト貯留施設：鳴尾駅前雨水貯留施設(H29)



合流貯留管<106路線>(H28)



オフサイト貯留施設：二見公園雨水貯留施設(H27)

西宮市公共下水

流域対策

(1) 校庭貯留



神戸新聞：平成26年9月21日

校庭貯留：西宮甲山高校



(2) 防災調整池



宝塚砕石調整池



上ヶ原十番町調整池



西宮市高塚町調整池



名塩調整池



(3) 田んぼダム

田んぼダム

田んぼの多面的機能の一つとして、雨水を一時的に貯留し、下流にばね効果をもたらすことにより洪水を防止・軽減する「洪水緩和機能」があります。この機能をより多くの稲作農家に普及させることで「田んぼダム」になります。

田んぼダムは、みんなで！地域で！取り組む活動です。

1,000

もった力を発揮！

【田んぼダム】

田んぼの多面的機能の一つとして、雨水を一時的に貯留し、下流にばね効果をもたらすことにより洪水を防止・軽減する「洪水緩和機能」があります。この機能をより多くの稲作農家に普及させることで「田んぼダム」になります。

【田んぼダム】

田んぼの多面的機能の一つとして、雨水を一時的に貯留し、下流にばね効果をもたらすことにより洪水を防止・軽減する「洪水緩和機能」があります。この機能をより多くの稲作農家に普及させることで「田んぼダム」になります。

田んぼダム実施地域を支援

■ 田んぼダムとは
田んぼダムは、通常のせき板に切り欠きを設けた「田んぼダムせき板」を一列追加して設置することで、流水時に水を貯めて、切り欠きから徐々に排水を行なう、簡単な洪水調整システムです。

○実施対象地区
田んぼダムの実施対象地区は、原則、排水溝のある区域整備が完了した地区です。

○対象作物及び実施期間
対象作物は水稻です。また、実施期間は5月～10月の内、地域の営農に合わせた取組期間とします。

■ 西播磨農政局では、平成28年度までの3ヶ年間で、田んぼダムに取組む実施地域を支援します。また、研修会を開催するなど、田んぼダムの取組を積極的に支援します。

※ 実施地区は、自治会または営農単位など地域が支援対象、また、未整備地も対象

□ 支援内容

- ① 田んぼダムせき板を無料配布
- ② 田んぼや、ため池の活用による流域対策のプランニングを支援
- ③ 田んぼの洪水調整が発揮出来るよう、畦畔補強工事や一時貯留を行なう排水溝の設置を支援（モデル地区）



＜平成 26 年度募集内容＞

【田んぼダム実施地区】

■ 田んぼダムせき板の無料配布

- ① 自治会又は営農単位など地域が対象です。（個人単位での応募はできません）
- ② 営農済の田んぼであること
- ③ 実施期間終了する10月に管理にかかるアンケートに協力して頂ける地区

【田んぼダムモデル地区】 平成26年度は3地区程度

■ 畦畔補強工事など一時貯留にかかる工事の実施及び活動の支援等

- ① 自治会又は営農単位など地域が対象です。
- ② 田んぼを活用した地域内外の活動が見込まれる地域であること
- ③ 活動取材等田んぼダムの普及活動にご協力頂ける地域であること

＜問い合わせ先＞ 西播磨農政局 北播磨土地改良センター
農村計画課（相田 榮藤・木村）連絡先 0791-58-2218



水田貯留に係る広報チラシを作成し、普及啓発を実施

丹波篠山市田んぼダムの設置状況

(4) 災害に強い森づくり

整備前



整備後



災害緩衝林の整備（簡易流木止め工の設置：三田市上本庄）

(5) 雨水貯留タンク



雨水貯留タンク（左：三田庁舎、右：西宮庁舎）

(1) 水害リスクに対する認識の向上（知る）

- 水害リスクを知る機会の提供
- 水害リスクを知るツールの整備
- 防災の担い手となる人材の育成



CGハザードマップ
(水害リスクを知るツールの整備)



尼崎市

まち歩きの実施(水害リスクを知る機会の提供)



丹波地域ひょうご防災リーダー講座
(防災の担い手となる人材の育成)

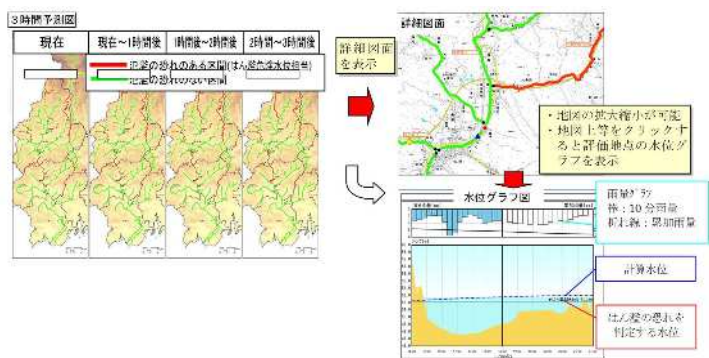
(2) 情報提供体制の充実と水防体制の強化（守る）

- 避難情報の伝達
- 河川情報の伝達
- 水防体制の強化

ケーブルTV局との連携（神戸市）



防災行政無線による市民向けの行政告知放送を、ケーブルテレビ会社の提供する端末に再送信



氾濫予測の例(フェニックス防災システム)



水防訓練

(3) 的確な避難のための啓発（逃げる）

- 自助の取組の推進
- 共助の取組の推進
- 公助の取組の推進



津波一時避難場所情報(兵庫県HP)



広域避難地の表示

(4) 水害に備えるまちづくりと水害からの復旧の備え（備える）

- 水害に備えるまちづくりへの誘導
- 重要施設の浸水対策
- 水害に対する保険制度の加入促進



電気整備の浸水対策



自家発電設備の設置(三田市庁舎)

兵庫県が実施・推進する「住まい再建」のしくみ 加入申込書付

フェニックス共済

備える

迫る南海トラフ地震
30年以内の発生確率70%！
限界的被害想定 全半壊21.5万棟！

油断できない直下型地震
11万戸断層帯、中央構造線横断帯と

絶対に壊れない家はない！
耐震等級の家が壊れることも

頻発する 水害・土砂災害
ゲリラ豪雨や巨大地震の台風

自然災害により被災した 住宅と家財の 再建、補修の大きな力になります

<p>地震保険共済費</p> <p>年25,000円</p> <p>最大60万円掛け</p>	<p>一般共済費</p> <p>年500円</p> <p>最大25万円</p>	<p>耐震等級共済費</p> <p>年1,000円</p> <p>最大50万円掛け</p>
--	---	---

写りたい！
住みたい暮らし
小さな負担で
大きな安心を
大満足保証！

兵庫県 公益財団法人 兵庫県住宅再建共済基金

078-362-9400 (受付時間) FAX 078-362-8405

〒650-0001 兵庫県神戸市中央区南長狭3-1-1
E-mail: phoenix@pref-hyogo.jp

フェニックス共済